

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	その人らしい暮らしを続けるために一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めているが認知症があるため、それぞれの方の真の思いや意向を把握するのが難しい。	言葉ではうまく自分の希望や意向を表現しにくい方の真の思いを把握するため、些細な情報も記録、共有し、それぞれが生き生きと暮らしていけるようにする。	各職員が利用者様とコミュニケーションをとる中で感じたり気づいたりした細かい事も生活記録や申し送りノート、話し合いの場で情報として共有しケアプランに反映させ日々の支援に活かす。	6ヶ月
2	10	「花にし通信」などによって施設での様子をお知らせしているが、ご家族の方は施設での様子や暮らしぶりを詳しく知りたがっておられる。	ご家族の方とも信頼関係を築くことによって利用者様へのサービスの向上へつなげる。	面会に来られた時に詳しい様子をお伝えしたり、なかなか面会に来ることが出来ないご家族には電話でお知らせするなど、ご家族に安心して頂けるようにする。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。